

令和4年9月10日

新型コロナウイルス感染症対策に伴う行動指針

TK スペラーレ事務局

●基本方針

厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策を考慮した対策を十分実施することを前提に、下記の行動指針に基づいて活動を行う。ただし、緊急事態宣言等の行政による強制力のある指導および東京都サッカー協会、多摩市サッカー協会から具体的な指導がある場合はそれに従うこととする。今後の社会情勢の変化に合わせて、本指針は見直しを行う。当クラブの全活動は“Players First”を基本とする。

●感染者発生時の対応

選手、コーチが感染した場合、感染者状況と医療機関、保健所の見解を確認し、速やかに感染者が発生した事をクラブ全体へお知らせします。発症日から2日前までに一緒に活動していたカテゴリについて、接触日を0日目として**5日目**までを活動自粛（試合、練習等）とし、**6日目**から活動参加可能とします。

●学校/学年/学級閉鎖時の対応

学校案内に従い、対象期間中の活動参加はお控えください。学校案内が休日前（例えば金曜日）までの場合、その直後の土日から活動参加可能とします。また、兄弟姉妹が学校/学年/学級閉鎖の場合は対象外とします。

●活動参加時の注意点

下記事項の管理、徹底を行う。対象はクラブ関係者全員（選手、コーチ、同居家族含む）とする。

●徹底事項

1) 手洗いの徹底

活動前、活動中、活動後に石鹸による手洗いを実施する。

2) 体調管理の徹底

毎日、朝夕検温し、管理する。練習前にも検温し、平熱より1度以上高い場合は練習参加は控える。せき、のどの痛み等の風邪の症状、だるさ、息苦しさ、味覚の異常等の体調の変化がないことを確認する。例年以上に熱中症等のケアも十分に行う。

3) 会話を控える

活動前、活動中、活動後も極力、選手同士の会話を控える。

4) マスクの着用

会場へ来るまで、活動後、家へ帰るまでマスクを着用する。（練習、試合中は外す）

5) ソーシャルディスタンスの徹底

選手間、コーチ間、人との距離は1m以上あける。

6) 接触を伴う挨拶の禁止

握手、ハグなどは禁止とする。

7) 感染リスク

新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触がない、同居家族に感染者がいない、過去14日以内に海外渡航していない、または渡航者、在住者との濃厚接触がない事を確認下さい。同居家族に発熱、体調不良者がいる場合、活動参加は行わない。

8) 持ち物の管理

個人の持ち物（バッグ）は距離を取って置く、バッグを入れるビニール袋、シートを持参する。

●感染報告のお願い

万が一、新型コロナウイルスに感染した場合は、各学年コーチへの報告をお願いします。個人名は出しませんが、クラブ内で感染者が出たことをクラブ員全員に周知致します。また、東京都サッカー協会並びに多摩市サッカー協会に報告義務があることをご承知おきください。

●体調管理報告のお願い

活動に参加するのは、保護者の同意があり、①検温、②体調、③感染リスクのすべてについて問題がない場合とさせていただきます。大変恐縮ですが、参加前に各学年コーチへのご連絡をお願いします。

（連絡手段はメールまたはLINE）

- ① 検温 上記徹底事項2 参照。問題無ければ参加可
 - ② 体調 上記徹底事項2 参照。問題無ければ参加可
 - ③ 感染リスク 上記徹底事項7 参照。問題無ければ参加可
- 例) 本田圭佑 本日参加します。

●対外試合への参加等に伴う移動について

近隣会場への移動手段は自転車での移動を基本とする。移動先会場までの距離、経路の安全性を各学年コーチで考慮、判断し、車、公共機関での移動も行う。多摩市外、都外への対外試合参加に伴う移動についても同様とする。ただし、移動時は下記の対策を実施する。

<自転車での移動>

移動時の安全対策として、保護者の同伴の協力をお願いします。移動中はマスクを着用する。

<車での移動>

乗車人数は乗車する車の定員以内とする。移動中は下記項目を厳守する。

- 1) 乗車前後の手洗い、消毒
- 2) マスク着用
- 3) 飲食禁止
- 4) 換気の実施
- 5) 会話を控える（大声で話さない）

<公共機関での移動>

移動中は下記項目を厳守する。

- 1) 乗車前後の手洗い、消毒
- 2) マスク着用
- 3) 飲食禁止
- 4) 会話を控える（大声で話さない）

以上

